



2021年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月14日

上場会社名 株式会社アイドマ・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7373 URL <http://www.aidma-hd.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)三浦 陽平
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理本部長 (氏名)阿部 光良 (TEL)03(5985)8290
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第3四半期の連結業績(2020年9月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	2,584	—	713	—	713	—	468	—
2020年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年8月期第3四半期 468百万円(—%) 2020年8月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	72.86	—
2020年8月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2020年8月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2020年8月期第3四半期の数値及び2021年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は2021年8月期第3四半期連結累計期間末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 当社は2020年12月18日開催の取締役会決議により、2021年1月21日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第3四半期	2,792	978	35.0
2020年8月期	1,677	509	30.4

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 977百万円 2020年8月期 509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,476	90.0	767	265.5	734	239.7	480	192.4	72.64

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 2021年1月21日付けで普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。
 3. 2021年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、公募による新株式数（950,000株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（最大205,500株）を考慮しておりません。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期3Q	6,426,000株	2020年8月期	214,200株
② 期末自己株式数	2021年8月期3Q	－株	2020年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期3Q	6,426,000株	2020年8月期3Q	214,200株

（注） 2021年1月21日付けで普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言が再発令され、当該感染症の収束の兆しが見えぬまま、経済の下振れリスクを内包した状況で推移しました。

このような状況の下、主力サービスのセールス・プラットフォーム事業を中心とし、積極的にワーク・イノベーション事業の展開を推進してまいりました。その結果、在宅ワークが定着した環境下におけるオンラインセールスの手法を必要とする多くの中小、中堅企業からご発注を頂くこととなり、過去最高の経営成績を収めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,584,697千円、営業利益は713,172千円、経常利益は713,556千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は468,205千円となりました。

なお、当社グループはワーク・イノベーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、2,792,193千円となり、前連結会計年度末に比べ1,115,041千円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は、2,234,648千円となり、前連結会計年度末に比べ861,418千円の増加となりました。これは主に、事業拡大により現金及び預金が782,915千円、売掛金が73,363千円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は、557,545千円となり、前連結会計年度末に比べ253,623千円の増加となりました。これは主に、将来減算一時差異の増加により繰延税金資産が156,258千円、自社利用ソフトウェアの開発により無形固定資産が47,300千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,814,100千円となり、前連結会計年度末に比べ646,836千円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は、1,810,712千円となり、前連結会計年度末に比べて648,847千円の増加となりました。これは主に、事業拡大により前受金が370,028千円、未払法人税等が175,648千円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は、3,387千円となり、前連結会計年度末に比べ2,010千円の減少となりました。これは主に、長期未払金が2,013千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、978,093千円となり、前連結会計年度末に比べ468,205千円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金468,205千円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く状況下にありましたが、概ね計画通りの推移となりました。従いまして、連結業績予想については、2021年6月23日の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が2021年8月期末までは続くとの前提を置き作成しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,116,321	1,899,237
売掛金	297,284	370,647
その他	44,511	64,234
貸倒引当金	△84,887	△99,471
流動資産合計	1,373,229	2,234,648
固定資産		
有形固定資産	58,648	76,409
無形固定資産	24,040	71,340
投資その他の資産		
繰延税金資産	160,677	316,936
その他	60,554	92,858
投資その他の資産合計	221,232	409,794
固定資産合計	303,921	557,545
資産合計	1,677,151	2,792,193

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,430	75,904
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	144,212	319,860
前受金	300,963	670,992
未払金	92,417	76,555
その他	140,841	217,399
流動負債合計	1,161,864	1,810,712
固定負債		
資産除去債務	3,385	3,387
その他	2,013	—
固定負債合計	5,398	3,387
負債合計	1,167,263	1,814,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	49,050	49,050
資本剰余金	46,783	46,783
利益剰余金	413,560	881,765
株主資本合計	509,394	977,599
新株予約権	494	494
純資産合計	509,888	978,093
負債純資産合計	1,677,151	2,792,193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
売上高	2,584,697
売上原価	553,403
売上総利益	2,031,293
販売費及び一般管理費	1,318,121
営業利益	713,172
営業外収益	
受取利息	6
違約金収入	3,008
償却債権取立益	1,895
その他	810
営業外収益合計	5,720
営業外費用	
支払利息	1,605
上場関連費用	3,731
営業外費用合計	5,336
経常利益	713,556
税金等調整前四半期純利益	713,556
法人税、住民税及び事業税	401,610
法人税等調整額	△156,258
法人税等合計	245,351
四半期純利益	468,205
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	468,205

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	468,205
四半期包括利益	468,205
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	468,205
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(公募による新株発行)

当社は株式の上場にあたり、2021年5月20日及び2021年6月3日開催の取締役会において、次の通り新株式の発行を決議し、2021年6月22日に払込が完了しております。

(1) 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 950,000株
(3) 発行価格	1株につき 1,930円
(4) 引受価額	1株につき 1,775.60円
(5) 資本組入額	1株につき 887.80円
(6) 発行価格の総額	1,833,500千円
(7) 引受価額の総額	1,686,820千円
(8) 資本組入額の総額	843,410千円
(9) 払込期日	2021年6月22日
(10) 資金の用途	採用費、広告宣伝費、システム開発費、オフィス移転費用等

(第三者割り当てによる新株発行)

当社は、2021年5月20日及び2021年6月3日開催の取締役会において、みずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式205,500株の売出し）に関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を決議いたしました。

(1) 募集方法	第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 205,500株
(3) 割当価格	1株につき 1,775.60円
(4) 資本組入額	1株につき 887.80円
(5) 割当価格の総額	364,885千円
(6) 資本組入額の総額	182,442千円
(7) 払込期日	2021年7月21日
(8) 割当先	みずほ証券株式会社
(9) 資金の用途	採用費、広告宣伝費、システム開発費、オフィス移転費用等

(外形標準課税の適用)

当社は、2021年6月22日付の増資により資本金が1億円超となり、法人事業税の外形標準課税が適用となります。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が変更されます。

なお、変更後の法定実効税率を当第3四半期連結会計期間末に適用した場合、繰延税金資産の純額が31,058千円減少し、法人税等調整額（貸方）が31,058千円減少します。